

第1学年 外国語科指導案

日時 令和5年12月15日(金)
指導者 秋山 さやか
場所 視聴覚室

1 単元名

教科書 My Way English Communication I (三省堂)
Lesson 7 The Fugees

2 単元について

○教材観

本単元の題材は難民の子どもたちのサッカーチームができた経緯と、その過程で起きた問題などを、高校生が書いたレポートである。受け入れた街の情報や変化、また難民受け入れの問題点を聞いたり読んだりする中で整理し、難民の子どもたちやそれをサポートした女性の状況などを、推論発問を通して理解できるような授業を展開したい。また、自分ごととして考えられるように、なぜ難民がそのような状況になってしまったのか、我々には何ができるのか、知識や考えを深めるような工夫を行なっていきたい。

○生徒観

現1年次では入学後に、小中学校での英語学習に関するアンケートを実施したが、英語を苦手とする生徒が多い。生徒からの聞き取り調査によると、中学校では楽しい授業だったようであるが、高校入試に際して長文を読むことや長めの音声を聞くということに太刀打ちできず苦手と感じ始めたそうである。話すことは進んでやる様子も見受けられるが、不規則動詞の活用や中学校までの基本的文法や単語が抜け落ちている生徒が散見される。英語だけではなく学習習慣が身につけていない生徒も例年と比べ増加している。(ベネッセスタディーサポート R5 第1回)

また、5月に行なった外国語科に関する意識調査によると、「英語の勉強は大切だと思いますか」という項目では95.4%の生徒が肯定的な回答をした。しかし、「英語の授業は好きですか」という項目では48.8%、「あなたは将来、英語を使うような生活をしたり、職業に就いたりしたいと思いますか」という項目では59.8%の生徒が否定的な回答をした。

本クラスは、真面目な生徒が多いクラスで、言語活動に協力して真摯に取り組む姿勢は身につけている。英語での発表の経験や考えをまとめて書くといった経験が不足しており、自分の意見や考えを即興で表現することに対して、苦手意識を持つ生徒が多い。

○指導観

本単元の指導では、生徒の難民・移民についての理解を深めるため、英語授業以外でも学習を行う。地理では課題学習を通して予備知識を付け、ALTの先生との授業では、世界の難民事情についての概要やキーワードを学ぶ。また、近隣大学での模擬講義では映画を通してフランスの移民問題について考え、ディスカッションを行う。その上で、難民の子どもたちのサッカーチームに関するレポートをパートごとに聞いたり読んだりして、複数の言語活動をとおして、要点を捉える力を養う。さらに、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、やり取りをする言語活動を行い、明確な理由とともに自分の意見を書いて相手に伝えることができる力を段階的に養う。

3 「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標 (第1学年)

読むこと	書くこと
社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることはできる。	社会的な話題について、基本的な語句や、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、自分の意見を論理性に注意して、書いて伝えることができる。

4 単元の目標

アメリカで難民の子どもたちのサッカーチームができた経緯を読んで、概要・要点を捉えることができる。また、「移民を受け入れるために市や市民がすべきことは何か」という問いに対し、自分の意見を書くことができる。

5 言語材料

○文法 関係副詞、比較級・最上級

○表現 I agree/disagree ~ For example, ~ However Also For these reasons

○語彙 難民、移民・難民問題

6 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<p><知識>米国で難民の子どもたちのサッカーチームができた経緯を扱った報告文を読んで、概要や要点を読み取るために必要となる語彙や表現、文法の意味や働きを理解している。</p> <p><技能>米国の難民の子どもたちに関する英文を読み、設立者の意図や状況を把握することを通じ、情報や考えなどの概要や要点を捉える技能を身に付けている</p>	<p>困難を抱えた人々を支援するには何ができるかということを知るために、米国で難民の子どもたちのサッカーチームができた経緯についての報告文を読んで、概要や要点を捉えている。</p>	<p>困難を抱えた人々を支援するには何ができるかということを知るために、米国で難民の子どもたちのサッカーチームができた経緯についての報告文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。</p>
書くこと	<p><知識>米国の難民の子どもたちの状況を理解し、移民を受け入れるために市や市民がすべきことは何かという問いに対して、明確な理由とともに、書いて伝える語彙や表現を理解している。</p> <p><技能>移民を受け入れるために市や市民がすべきことは何かという問いに対して、明確な理由とともに、論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。</p>	<p>移民受け入れに対する自分の意見を、相手によりよく理解してもらえるように、米国の難民の子どもたちへの支援について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の意見や主張を明確な理由とともに、論理性に注意して、書いて伝えている。</p>	<p>移民受け入れに対する自分の意見を、相手によりよく理解してもらえるように、米国の難民の子どもたちへの支援について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の意見や主張を明確な理由とともに、論理性に注意して、書いて伝えようとしている。</p>

7 単元の指導と評価の計画 (全9時間)

時間	目標 (◆) 主な言語活動 (○)	評価			
		知	思	態	◎評価規準 (評価方法)
1	<p>◆難民の子どもたちのサッカーチームができた経緯の概要を把握し、難民の置かれた状況を理解する。</p> <p>○Introduction</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Fugees の動画を視聴する (Great Big Story) ・視聴前に必要となる語彙の提示 immigrants, refugees, asylum, migrate など ・聞き取りのための Question を提示 <p>○Goals 単元の目標を確認する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>1) To get the outline and main ideas about the refugee soccer team in the US by putting information together through reading.</p> <p>2) To write your opinion on what can we do to accept immigrants and live with them</p> </div> <p>○Discussion グループ内で次の制限下で持っていくものや消すデータを定める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「住み慣れた土地を離れる」ことを考えるワーク -2日後に住み慣れた土地を離れて隣国に行く。 -スマホでのやり取りは行わない。 -身元が分かるデータや写真はすべて捨てる。 -荷物はスーツケースとリュックだけ。 				<p>★本時では、目標に向けて指導は行いが、記録に残す評価は行わない。</p>

2	<p>◆難民の子どもたちのサッカーチームができた経緯に関するレポート(Section1)を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えることができる。</p> <p>○Small Talk: Does your town have any ethnic restaurant?</p> <p>○Today's Goal: To grasp the outline and key points of Section1 and talk about today's topic</p> <p>○Listening</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段階を踏んだリスニング活動 (1st and 2nd Listening) を通して、概要や要点を捉える。 ・生徒が躓きそうな単語を確認する。 <p>○Reading</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段階を踏んだリーディング活動 (1st, 2nd Reading) を通して、情報を整理し、詳細を捉える事実発問や推論発問に答える。 ・代名詞にも注意を向ける。 ・音読をする。 <p>○Interaction: Why were some of the citizens not happy about accepting refugees?</p> <p>○Reflection Interaction した内容を書き留める。</p>			★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
3	<p>◆難民の子どもたちのサッカーチームができた経緯に関するレポート(Section1)を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えることができる。また、相手によりよく理解してもらえるように、明確な理由とともに自分の意見を相手に伝えることができる。</p> <p>○Today's Goal: To retell Section 1 and discuss today's topic</p> <p>○Review 1 and 2 (Section1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容について、教師と生徒間のやり取りを通して前時の復習を行う。 ・発音やアクセント、イントネーションに気を付けて音読をする。 ・各パラグラフにタイトルを付ける。 <p>○Retelling</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーワードをもとに、Section1 の内容をリテリングする。 <p>○Reading and Listening</p> <p>難民に関する異なった情報を読み、グループで共有する。</p> <p>○Discussion:</p> <p>Tsuru High School should accept more exchange students from other countries.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上の主張に関して、各自で意見をメモし、理由も含めてグループで意見交換する。 <p>○Writing</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OREO フォーマットで Discussion した内容に関して、ワークシートに書き、ロイロノートで提出する。 <p>○Feedback</p>			★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
4	<p>◆難民の子どもたちのサッカーチームができた経緯に関するレポート(Section2)を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えることができる。</p> <p>○Small Talk: What do you do when you want to forget about something?</p> <p>○Today's Goal: To grasp the outline and key points of Section2 and talk about today's topic</p> <p>○Listening</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リスニング活動を通して、概要や要点を捉える。 ・生徒が躓きそうな単語を確認する。 <p>○Reading</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段階を踏んだリーディング活動 (1st, 2nd and 3rd Reading) を通して、情報を整理し、詳細を捉える事実発問や推論発問に答える。 ・代名詞や接続詞にも注意を向ける。 ・音読をする。 <p>○Interaction: If you were Luma, what would you do?</p> <p>○Reflection Interaction した内容を書き留める。</p>			★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。

5	<p>◆難民の子どもたちのサッカーチームができた経緯に関するレポート(Section2)を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えることができる。また、相手によりよく理解してもらえるように、明確な理由とともに自分の意見を相手に伝えることができる。</p> <p>○Today's Goal: To retell Section 2 and discuss today's topic</p> <p>○ Review 1 and 2 (Section2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容について、教師と生徒間のやり取りを通して前時の復習を行う。 ・発音やアクセント、イントネーションに気を付けて音読をする。 ・各パラグラフにタイトルを付ける。 <p>○Retelling</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーワードをもとに、Section2 の内容をリテリングする。 <p>○Reading and Listening</p> <p>難民に関する異なった情報を読み、グループで共有する。</p> <p>○Interaction: What kind of support can you give them? (What kind of problems do students from overseas have?)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上の問いに関して、各自で意見を書き出し、理由も含めてグループで意見交換する。(補助的な質問で考えを引き出す) <p>○Writing</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OREO フォーマットで Discussion した内容に関して、ワークシートに書き、ロイロノートで提出する。 <p>○Feedback</p>			★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
6 本 時	<p>◆難民の子どもたちのサッカーチームができた経緯に関するレポート(Section3)を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えることができる。</p> <p>○Small Talk Do you think friends are important to you? Have you ever helped your friends or been helped by your friends?</p> <p>○Today's Goal: To grasp the outline and key points of Section3 and talk about today's topic</p> <p>○Listening</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リスニング活動を通して、概要や要点を捉える。 ・生徒が躓きそうな単語を確認する。 <p>○Reading</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段階を踏んだリーディング活動 (1st, 2nd and 3rd Reading) を通して、情報を整理し、詳細を捉える事実発問や推論発問に答える。 ・代名詞や接続詞にも注意を向ける。 ・音読をする。 <p>○Interaction: What would you do if your friend were in this situation?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Fugees の実話から具体的な状況を示し、それに対する考えを述べる。 <p>○Reflection Interaction した内容を書き留める。</p>			★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
7	<p>◆難民の子どもたちのサッカーチームができた経緯に関するレポート(Section 3)を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えることができる。また、相手によりよく理解してもらえるように、明確な理由とともに自分の意見を相手に伝えることができる。</p> <p>○Today's Goal: To retell Section3 and discuss today's topic</p> <p>○Review1 and 2 (Part3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容について、教師と生徒間のやり取りを通して前時の復習を行う。 ・発音やアクセント、イントネーションに気を付けて音読をする。 ・各パラグラフにタイトルを付ける。 <p>○Retelling</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーワードをもとに、Section3 の内容をリテリングする。 <p>○Reading and Listening</p> <p>難民に関する異なった情報を読み、グループで共有する。</p> <p>○Discussion: Our city (Uenohara / Otsuki / Tsuru) city should accept immigrants.</p>			★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。

	<ul style="list-style-type: none"> ・上の主張に関して、各自で意見を書き出し、理由も含めてグループ意見交換する。 <p>○Writing</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OREO フォーマットで Discussion した内容に関して、ワークシートに書き、ロイロノートで提出する。 <p>○Feedback</p>				
8	<p>◆難民の子どもたちのサッカーチームができた経緯に関するレポート(Section 4)を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えることができる。</p> <p>○Small Talk: If you were a millionaire, who or what would you donate to?</p> <p>○Today's Goal: To grasp the outline and key points of Section4 and talk about today's topic</p> <p>○Listening</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段階を踏んだリスニング活動 (1st and 2nd listening) を通して、概要や要点を捉える。 ・生徒が躓きそうな単語を確認する。 <p>○Reading</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段階を踏んだリーディング活動 (1st, 2nd and 3rd Reading) を通して、情報を整理し、詳細を捉える事実発問や推論発問に答える。 ・代名詞や接続詞にも注意を向ける。 ・音読をする。 <p>○Interaction: What help do you need the most if you were an immigrant in a country whose language you can't speak?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他の状況設定も提示し、必要とされる支援について自分事として考える。 <p>○Reflection Interaction した内容を書き留める。</p>				★本時では、目標に向けて指導は行いが、記録に残す評価は行わない。
9	<p>◆難民の子どもたちのサッカーチームができた経緯に関するレポート(Part4)を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えることができる。また、相手によりよく理解してもらえるように、明確な理由とともに自分の意見を相手に伝えることができる。</p> <p>○Today's Goal: To retell Section4 and discuss today's topic</p> <p>○Review1 and 2 (Section4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容について、教師と生徒間のやり取りを通して前時の復習を行う。 ・発音やアクセント、イントネーションに気を付けて音読をする。 ・各パラグラフにタイトルを付ける。 <p>○Retelling</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーワードをもとに、Section4 の内容をリテリングする。 <p>○Reading and Listening</p> <p>難民に関する異なった情報を読み、グループで共有する。</p> <p>○Discussion: Japan should accept more immigrants.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上の主張に関して、各自で意見を書き出し、理由も含めてグループ意見交換する。 <p>○Feedback</p>				★本時では、目標に向けて指導は行いが、記録に残す評価は行わない。
後日	パフォーマンステスト (※)	○	○	○	

(※) パフォーマンステストについて

◎パフォーマンステストの内容

大月市議会で高校生の意見として「移民を受け入れるために市や市民がすべきこと」を公表しに行くことになりました。“What can we do to accept immigrants and live with them?”という問いに対して、自分や市ができることを明らかにし、市民が移民受け入れに対して前向きな考えを持てるよう、明確な理由とともに自分の意見を論理的に書く。

◎パフォーマンステストにおけるルーブリック（評価基準）

条件1：自分や市ができることを明らかにして、2つ以上の明確な理由を挙げている。 条件2：論理構成や展開を工夫して伝えている。			
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	・語彙、表現、文法を適切に使い、理解しやすい英文を用いて書いている。	二つの条件を満たした上で、具体例を効果的に用いて、論理的に矛盾のない理由とともに詳しく書いている。	二つの条件を満たした上で、具体例を効果的に用いて、論理的に矛盾のない理由とともに詳しく書こうとしている。
b	・多少の誤りはあるが、理解に支障のない程度の英文を用いて書いている。	二つの条件を満たして書いている。	二つの条件を満たして書こうとしている。
c	「b」を満たしていない	「b」を満たしていない	「b」を満たしていない

◎パフォーマンステストにおける具体的なゴール

(例1 思考・判断・表現 b)

I think Otsuki should make English homepage for immigrants. If immigrant are accepted by the city, they need to live in the city and they can receive many services. However, if they cannot read Japanese, they cannot get enough information. Also, I would like to join a volunteer work to help immigrants to settle in the city. It is very difficult for them to get along with Japanese way of life. For me it is difficult to separate garbage correctly. Immigrants might be frustrated. I think we should support immigrants. (91 words)

(例2 思考・判断・表現 a)

I think Otsuki should provide housing and job information for foreign immigrants. For instance, according to a recent survey by Kyodo News, a total of 86% of municipalities in Japan, including Otsuki City, feel the need to increase foreign labor. I believe Otsuki City should organize a job fair for foreign individuals, providing them with opportunities to meet local residents and learn about the types of jobs available. Additionally, some of them come to Otsuki with their children, and, naturally, they need to establish learning and social connections. Local schools should offer opportunities for immigrants to familiarize themselves with our school. (101 words)

8 本時の学習：

- (1) 日時 令和5年12月15日（金）2校時
- (2) 場所 山梨県立都留高等学校 視聴覚室
- (3) 目標 難民のサッカーチームに関するレポートを読んで、情報を整理することにより、概要・要点を捉えることができる。また、難民の子どもたちが抱える問題を想像し周囲ができることについて考えることができる。
- (4) 展開

時間	生徒の活動	指導者の活動	指導上の留意点 ◎評価規準 (評価方法)
	○【Greeting】 ・あいさつをする。	・あいさつをする。	
4分	○【Small Talk】※帯活動 ・ペアで以下の質問に関して続ける。 ・Do you think friends are important to you? ・Have you ever helped your friends or been helped by your friends? ・代表生徒がクラス全体に発表する。	・ペアで1分間話し続けるよう促す。 ・数名の生徒を指名し、クラス全体で共有する。	

1 分	○ 【Goal】 ・本時の授業の目標を確認する。	・本時の授業の目標を提示する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> Today's Goal : To grasp the outline and key points of Section3 and talk about today's topic. </div>	
5 分	○ 【Listening】 ・リスニング活動を通して概要を捉える。 ・Section3 に関しての ALT との会話ビデオを視聴し、質問に答える。 Words ・躓きそうな単語を確認する。	・会話を視聴し、質問に答えるよう促す。 ・クラス全体で解答を確認する。 ・生徒が躓きそうな単語を確認する。	
19 分	○ 【Reading】 ・複数のリーディング活動を通して概要を確認し細部を捉える。 1st Reading ・情報を整理し表に記入する。 2nd Reading ・事実発問に答える 3rd Reading ・推量発問に対する自分の考えをまとめ、ペアで共有する。 ・代表生徒がクラス全体に発表する。 Read aloud ・文の切れ目を意識し、発音できるよう音読練習する。	・ハンドアウトに情報を整理するよう促す。 ・クラス全体で解答を確認する。 ・数名の生徒を指名し、クラス全体で共有する。 ・音読の目的を示し、発音の支援をする。	・ワークシート (後日回収)
20 分	○ 【Interaction】 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> If you had a friend in this situation, what would you do? </div> ・状況設定を理解し、必要とされる支援を考え、グループ内で共有する。 (グループでロイロノートにメモをとる) ・自分にできる支援を考えグループ内で共有する。 ・中間指導を通して自分の強みを考え、支援できることを考える。 ・仮定法を適切に使う。 ・代表生徒がクラス全体に発表する。	・移民生徒をクラスに受け入れる状況を設定し、必要とされる支援をグループで出すよう促す。 ・自分ができる支援を考えるよう促す。 ・中間指導で自分の強みを考えさせ、どのような支援に結び付けられるか考えさせる。 ・仮定法が適切に使われているか確認する。 ・数名の生徒を指名し、クラス全体で共有する。	
1	○ 【Greeting】 ・Reflection の課題指示を受ける。 ・あいさつをする	・Reflection を各自行うよう指示する。 ・あいさつをする	

5) 評価

「読むこと」の知識・技能

「十分満足できる」状況(a)	「おおむね満足できる」状況(b)	「努力を有する」状況(c)と評価した生徒に対する指導の手だて
「b」を十分に満たし、関連した初見の英文においても知識・技能を応用する力を身につけている。	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を読み取るために必要とされる語彙や表現の意味を理解している。 ・情報を整理して文章を読み取る技能を身につけている。 	<p>「b」を満たさず、語彙や表現に関する知識や、読み取るための技能を身に付けていない。</p> <p>→基本的な語彙、表現の確実な定着を図り、情報を整理する方法や英文の構成について指導する。</p>

「書くこと」の思考・判断・表現

「十分満足できる」状況(a)	「おおむね満足できる」状況(b)	「努力を有する」状況(c)と評価した生徒に対する指導の手だて
「b」を満たした上で、自分の意見を、具体例を効果的に用いて、論理的に矛盾のない理由とともに詳しく書いて伝えている。	自分の意見を、相手によりよく理解してもらえるように、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、理由とともに自分の意見を書いて伝えている。	<p>「b」を満たさず、自分の意見を、相手によりよく理解してもらえるように、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、理由とともに自分の意見を書いて伝えていない。</p> <p>→中間指導において他の生徒が書いている内容を読んだり聞いたりする中で、伝えるべき内容を理解し、書くための表現を学習できるようにする。</p>